

# 柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2017年1月)

2017年1月12日

## ① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
1号機 110万kW (1985.9.18運転)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定期検査による停止!												
2号機 110万kW (1990.9.28運転)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定期検査による停止!												
3号機 110万kW (1993.8.11運転)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定期検査による停止!												
4号機 110万kW (1994.8.11運転)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定期検査による停止!												
5号機 110万kW (1990.4.10運転)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定期検査による停止!												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運転)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定期検査による停止!												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運転)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定期検査による停止!												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

## ② 発電所設備利用率(%) (12月末現在)

12月	0.0%
2016年度累計	0.0%
運転開始後累計	50.7%

## ③ 発電所発電電力量(万kWh) (12月末現在)

12月	0
2016年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

## ④ ドラム缶発生量(本) (12月末現在)

当月発生本数	126
貯蔵庫累積貯蔵本数	29,729
貯蔵庫保管容量	45,000

## ⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2016年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

## ⑥ 従業員登録データ(人) (1月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率
県内	柏崎市	786	2,464	51%
	刈羽村	86	215	5%
	その他	124	1,186	20%
	小計	996	3,865	76%
県外		134	1,369	24%
合計		1,130	5,234 (4,010*)	-
		6,364		100%
協力企業社数(社)		830		

※ 1月10日の協力企業構内入構者数

## ⑦ 来客情報(人) (12月末現在)

	12月	年度累計
地元	1,187	9,884
県内	402	8,563
県外	339	7,552
国外	6	197
合計	1,934	26,196

## ⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
1月21日、2月4日	「き・な・せ」イベント(刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」)
1月26日	定例の記者説明会
1月27日	ふれあいトークサロン(柏崎エネルギーホール)
1月28日	ふれあいトークサロン(刈羽ふれあいサロン「き・な・せ」)
2月9日	次回定例所長会見

インターネットホームページアドレス  
<http://www.tepco.co.jp/kk-np/index-j.html>

東京電力ホールディングス株式会社  
 柏崎刈羽原子力発電所  
 広報部  
 0257-45-3131(代)

～ 柏崎刈羽原子力発電所 不適合審議状況(2016年12月審議分)～  
(1/3ページ)

表 - 【審議/完了件数】

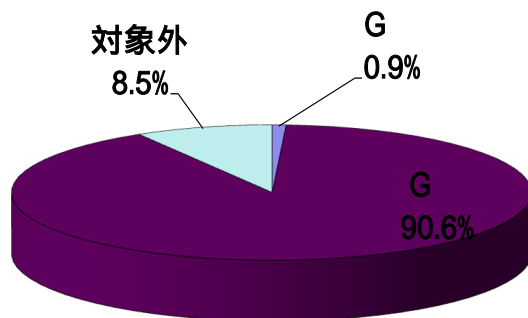
グレード	審議	完了
総計	117	146
As	-	0
A	-	0
B	-	0
C	-	0
D	-	5
G	0	0
G	1	5
G	106	136
対象外	10	-

表 - 【号機別審議件数】

運転状況 グレード	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機	その他	総計
	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中		
総計	12	13	11	17	17	16	14	17	117
G	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	0	0	0	0	0	0	1	0	1
G	11	13	11	16	14	15	11	15	106
対象外	1	0	0	1	3	1	2	2	10

(運転状況は2016.12.31現在)

グラフ - 審議件数



\* G グレード・対象外が99.1%を占める。

グラフ - 号機別審議件数

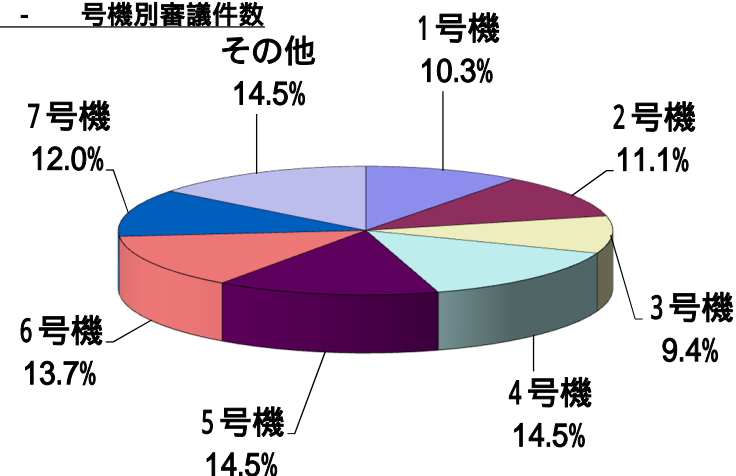


表 - 【月別審議件数(2016年1月～2016年12月)】

グレード	2016年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
総計	151	158	180	140	119	157	149	143	154	125	136	117
G	1	0	1	0	0	0	0	1	1	0	3	0
G	4	6	10	6	6	2	4	2	3	1	4	1
G	134	142	151	123	104	138	138	128	143	112	121	106
対象外	12	10	18	11	9	17	7	12	7	12	8	10

～ 柏崎刈羽原子力発電所 不適合審議状況(2016年12月審議分)～  
(2/3ページ)

表 - a 【新潟県中越沖地震に係わる不適合 月別審議件数(表 - 「審議」の内数・2007年7月～2010年3月)】

グレード	2007年						2008年												2009年					
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月
総計	1420	1156	159	139	106	91	57	77	40	29	26	27	37	33	19	72	20	45	12	8	7	9	6	11
As	10	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
A	32	1	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
B	27	3	0	3	1	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0
C	200	77	12	7	13	24	22	14	2	4	4	3	8	5	4	0	1	1	1	0	0	1	0	0
D	1148	1069	146	127	92	67	34	63	38	24	22	24	29	28	15	71	19	44	11	8	7	8	6	11
対象外	3	6	1	1	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0

グレード	2009年						2010年			合計
	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
総計	11	6	10	6	2	9	8	7	21	3686
As	0	0	0	0	0	0	0	0	0	10
A	0	0	0	0	0	0	0	0	0	34
B	0	0	0	0	0	0	0	0	0	36
C	0	1	0	0	0	0	0	0	0	404
D	11	5	10	6	2	9	8	7	21	3190
対象外	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12

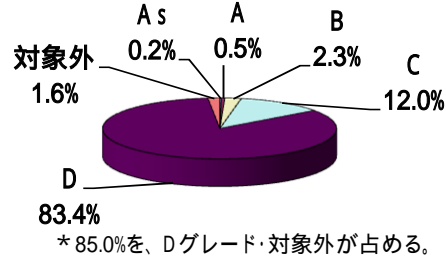


# ～ 柏崎刈羽原子力発電所 不適合審議状況 ～ (2002年10月～2016年12月 50,792件)

表 - 【審議/完了件数(2002.10からの累計)】

グレード	審議	完了	未処理
総計	50,792	46,671	2,669
A s	74	73	1
A	169	166	3
B	808	802	6
C	4,285	4,152	133
D	29,771	29,603	168
対象外	585	-	-

グラフ - 審議件数(累計)



グラフ - 月別審議件数

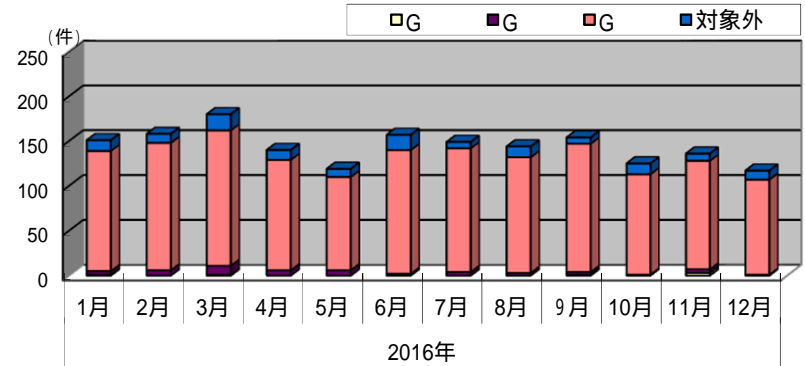
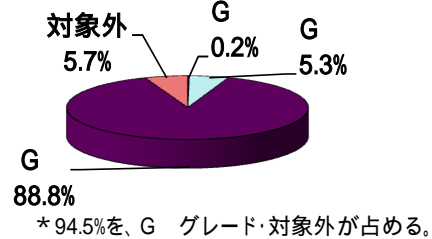


表 - 【審議/完了件数(2010.4からの累計)】

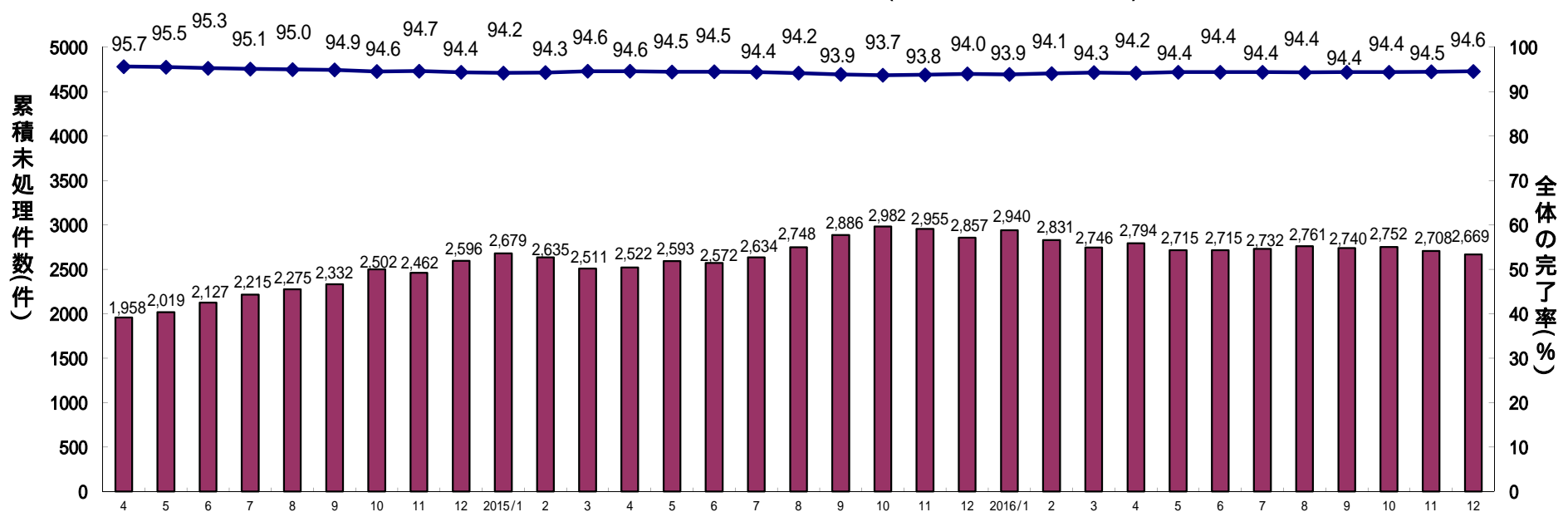
グレード	審議	完了	未処理
G	29	12	17
G	798	670	128
G	13,406	11,193	2,213
対象外	867	-	-

(2016年12月31日現在)

グラフ - 審議件数(累計)



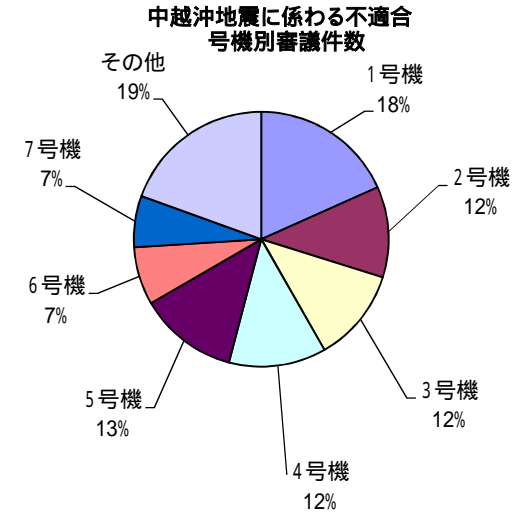
グラフ - 不適合完了率の傾向(2014年4月～2016年12月)



～ 柏崎刈羽原子力発電所 新潟県中越沖地震に係わる不適合の処理状況 ～

**【新潟県中越沖地震に係わる不適合 号機別審議件数】(2016年12月31日現在)**

運転状況 グレード	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機	その他	総計
	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中	定期 検査中		
総計	689	434	447	465	472	276	246	733	3,762
～ H22.3.31審議の不適合									
As	1	1	2	1	1	3	1	0	10
A	7	5	3	3	2	2	3	9	34
B	6	4	6	3	3	2	5	7	36
C	70	67	36	74	18	29	31	79	404
D	604	334	392	340	448	239	206	627	3,190
対象外	1	1	0	2	0	0	0	8	12
H22.4.1～H28.12.31審議の不適合									
G	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	0	1	0	0	0	0	0	0	1
G	0	21	8	42	0	0	0	3	74
対象外	0	0	0	0	0	1	0	0	1

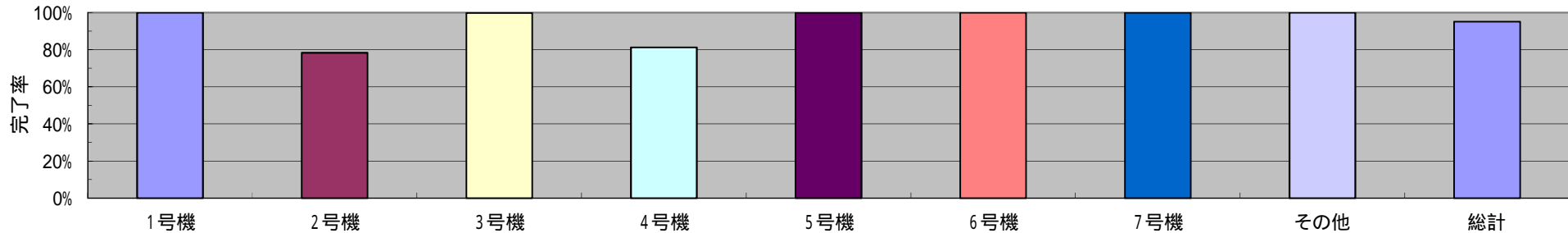


**【新潟県中越沖地震に係わる不適合 号機別処理状況】(2016年12月31日現在)**

グレード	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機	その他	総計
完了率	100.0%	78.3%	99.8%	81.3%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	95.2%
総計	689	340	446	378	472	276	246	733	3,580
～ H22.3.31審議の不適合									
As	1	1	2	1	1	3	1	0	10
A	7	5	3	2	2	2	3	9	33
B	6	4	6	2	3	2	5	7	35
C	70	31	36	40	18	29	31	79	334
D	604	290	391	300	448	239	206	627	3,105
対象外	1	1	0	2	0	0	0	8	12
H22.4.1～H28.12.31審議の不適合									
G	0	0	0	0	0	0	0	0	0
G	0	1	0	0	0	0	0	0	1
G	0	7	8	31	0	0	0	3	49
対象外	0	0	0	0	0	1	0	0	1

不適合処理を完了したものの又はプラントの運転に影響が無いことの評価を完了したものの。

**中越沖地震に係わる不適合 号機別処理状況**



# 柏崎刈羽原子力発電所における 安全対策の取り組み状況について

2017年 1月 12日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

**TEPCO**

# 柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における規制基準への主な対応状況

2017年1月11日現在

規制基準の要求機能と当所6、7号機において講じている安全対策の例	対応状況	
	6号機	7号機
<b>I. 耐震・対津波機能（強化される主な事項のみ記載）</b>		
<b>1. 基準津波により安全性が損なわれないこと</b>		
（1）基準津波の評価	完了	
（2）防潮堤の設置	完了	
（3）原子炉建屋の水密扉化	完了	完了
（4）津波監視カメラの設置	完了	
（5）貯留堰の設置	完了	完了
（6）重要機器室における常設排水ポンプの設置	完了	完了
<b>2. 津波防護施設等は高い耐震性を有すること</b>		
（1）津波防護施設（防潮堤）等の耐震性確保	完了	完了
<b>3. 基準地震動策定のため地下構造を三次元的に把握すること</b>		
（1）地震の揺れに関する3次元シミュレーションによる地下構造確認	完了	完了
<b>4. 安全上重要な建物等は活断層の露頭がない地盤に設置</b>		
（1）敷地内断層の約20万年前以降の活動状況調査	完了	完了
<b>II. 重大事故を起こさないために設計で担保すべき機能（設計基準） （強化される主な事項のみ記載）</b>		
<b>1. 火山、竜巻、外部火災等の自然現象により安全性が損なわれないこと</b>		
（1）各種自然現象に対する安全上重要な施設の機能の健全性評価	完了	完了
（2）防火帯の設置	完了	
<b>2. 内部溢水により安全性が損なわれないこと</b>		
（1）溢水防止対策（水密扉化、壁貫通部の止水処置等）	工事中	工事中

  : 検討中、設計中
   : 工事中
   : 完了



# 柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における規制基準への主な対応状況

2017年1月11日現在

規制基準の要求機能と当所6、7号機において講じている安全対策の例	対応状況	
	6号機	7号機
3. 内部火災により安全性が損なわれないこと		
(1) 耐火障壁の設置等	工事中	工事中
4. 安全上重要な機能の信頼性確保		
(1) 重要な系統(非常用炉心冷却系等)は、配管も含めて系統単位で多重化もしくは多様化	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
5. 電気系統の信頼性確保		
(1) 発電所外部の電源系統多重化(3ルート5回線)	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
(2) 非常用ディーゼル発電機(D/G)燃料タンクの耐震性の確認	完了	完了
Ⅲ. 重大事故等に対処するために必要な機能		
1. 原子炉停止		
(1) 代替制御棒挿入機能	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
(2) 代替冷却材再循環ポンプ・トリップ機能	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
(3) ほう酸水注入系の設置	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
2. 原子炉冷却材圧力バウンダリの減圧		
(1) 自動減圧機能の追加	完了	完了
(2) 予備ポンペ・バッテリーの配備	完了	完了
3. 原子炉注水		
3.1 原子炉高圧時の原子炉注水		
(1) 高圧代替注水系の設置	工事中	工事中
3.2 原子炉低圧時の原子炉注水		
(1) 復水補給水系による代替原子炉注水手段の整備	完了	完了
(2) 原子炉建屋外部における接続口設置による原子炉注水手段の整備	完了	完了
(3) 消防車の高台配備	完了	

※1 福島第一原子力事故以前より設置している設備

## 柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における規制基準への主な対応状況

2017年1月11日現在

規制基準の要求機能と当所6、7号機において講じている安全対策の例	対応状況	
	6号機	7号機
<b>4. 重大事故防止対策のための最終ヒートシンク確保</b>		
(1) 代替水中ポンプおよび代替海水熱交換器設備の配備	完了	完了
(2) 耐圧強化バントによる大気への除熱手段を整備	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
<b>5. 格納容器内雰囲気冷却・減圧・放射性物質低減</b>		
(1) 復水補給水系による格納容器スプレイ手段の整備	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
<b>6. 格納容器の過圧破損防止</b>		
(1) フィルタバント設備(地上式)の設置	性能試験終了 <sup>※2</sup>	性能試験終了 <sup>※2</sup>
(2) 代替循環冷却系の設置	工事中	工事中
<b>7. 格納容器下部に落下した溶融炉心の冷却(ペDESTAL注水)</b>		
(1) 復水補給水系によるペDESTAL(格納容器下部)注水手段の整備	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
(2) 原子炉建屋外部における接続口設置によるペDESTAL(格納容器下部)注水手段の整備	完了	完了
<b>8. 格納容器内の水素爆発防止</b>		
(1) 原子炉格納容器への窒素封入(不活性化)	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
<b>9. 原子炉建屋等の水素爆発防止</b>		
(1) 原子炉建屋水素処理設備の設置	完了	完了
(2) 原子炉建屋水素検知器の設置	完了	完了
<b>10. 使用済燃料プールの冷却、遮へい、未臨界確保</b>		
(1) 使用済燃料プールに対する外部における接続口およびスプレイ設備の設置	完了	完了

※1 福島第一原子力事故以前より設置している設備

※2 周辺工事は継続実施

## 柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における規制基準への主な対応状況

2017年1月11日現在

規制基準の要求機能と当所6、7号機において講じている安全対策の例	対応状況	
	6号機	7号機
<b>11. 水源の確保</b>		
(1) 貯水池の設置(淡水タンク・防火水槽への送水配管含む)	完了	完了
(2) 重大事故時の海水利用(注水等)手段の整備	完了	完了
<b>12. 電気供給</b>		
(1) 空冷式ガスタービン車・電源車の配備	完了	
(2) 緊急用電源盤の設置	完了	
(3) 緊急用電源盤から原子炉建屋への常設ケーブルの布設	完了	完了
(4) 代替直流電源(バッテリー等)の配備	工事中	完了
<b>13. 中央制御室の環境改善</b>		
(1) シビアアクシデント時の運転員被ばく線量低減対策(中央制御室ギャラリー室内の遮へい等)	工事中	
<b>14. 緊急時対策所</b>		
(1) 免震重要棟の設置	完了	
(2) シビアアクシデント時の所員被ばく線量低減対策(免震重要棟内の遮へい等)	工事中	
(3) 5号機における緊急時対策所の整備	検討中	
<b>15. モニタリング</b>		
(1) 常設モニタリングポスト専用電源の設置	完了	
(2) モニタリングカーの配備	完了	
<b>16. 通信連絡</b>		
(1) 通信設備の増強(衛星電話の設置等)	完了	
<b>17. 敷地外への放射性物質の拡散抑制</b>		
(1) 原子炉建屋外部からの注水設備(大容量放水設備等)の配備	完了	

# 柏崎刈羽原子力発電所における安全対策の実施状況

2017年1月11日現在

項目	1号機	2号機	3号機	4号機	5号機	6号機	7号機
<b>I. 防潮堤（堤防）の設置</b>	完了 <sup>※4</sup>				完了		
<b>II. 建屋等への浸水防止</b>							
(1) 防潮壁の設置（防潮板含む）	完了	完了	完了	完了	海拔15m以下に開口部なし		
(2) 原子炉建屋等の水密扉化	完了	検討中	工事中	検討中	完了	完了	完了
(3) 熱交換器建屋の浸水防止対策	完了	完了	完了	完了	完了	-	
(4) 開閉所防潮壁の設置 <sup>※3</sup>	完了						
(5) 浸水防止対策の信頼性向上（内部溢水対策等）	工事中	検討中	工事中	検討中	工事中	工事中	工事中
<b>III. 除熱・冷却機能の更なる強化等</b>							
(1) 水源の設置	完了						
(2) 貯留堰の設置	完了	検討中	検討中	検討中	完了	完了	完了
(3) 空冷式ガスタービン発電機等追加配備	完了						
(4) -1 緊急用の高圧配電盤の設置	完了						
(4) -2 原子炉建屋への常設ケーブルの布設	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
(5) 代替水中ポンプおよび代替海水熱交換器設備の配備	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
(6) 高圧代替注水系の設置	工事中	検討中	検討中	検討中	工事中	工事中	工事中
(7) フィルタベント設備（地上式）の設置	工事中	検討中	検討中	検討中	工事中	性能試験終了 <sup>※2</sup>	性能試験終了 <sup>※2</sup>
(8) 原子炉建屋トップベント設備の設置	完了	完了	完了	完了	完了	完了	完了
(9) 原子炉建屋水素処理設備の設置	完了	検討中	検討中	検討中	完了	完了	完了
(10) 格納容器頂部水張り設備の設置	完了	検討中	検討中	検討中	完了	完了	完了
(11) 環境モニタリング設備等の増強・モニタリングカーの増設	完了						
(12) 高台への緊急時資機材倉庫の設置 <sup>※3</sup>	完了						
(13) 大湊側純水タンクの耐震強化	-				完了		
(14) 大容量放水設備等の配備	完了						
(15) アクセス道路の多重化・道路の補強	完了						
(16) 免震重要棟の環境改善	工事中						
(17) 送電鉄塔基礎の補強 <sup>※3</sup> ・開閉所設備等の耐震強化工事 <sup>※3</sup>	完了						
(18) 津波監視カメラの設置	工事中				完了		
(19) コリウムシールドの設置 <sup>※3</sup>	検討中	検討中	検討中	検討中	検討中	工事中	完了

※2 周辺工事は継続実施

※3 当社において自主的な取り組みとして実施している対策

※4 追加の対応について検討中

今後も、より一層の信頼性向上のための安全対策を実施してまいります。

<参考> 柏崎刈羽原子力発電所6、7号機における主な自主的取り組みの対応状況

2017年1月11日現在

	対応状況	
	6号機	7号機
Ⅲ. 重大事故等に対処するために必要な機能		
9. 原子炉建屋等の水素爆発防止		
(2) 格納容器頂部水張り設備の設置	完了	完了
(4) 原子炉建屋トップベント設備の設置	完了	完了
10. 使用済燃料プールの冷却、遮へい、未臨界確保		
(1) 復水補給水系による代替使用済燃料プール注水手段の整備	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応	既存設備 <sup>※1</sup> にて対応
11. 水源の確保		
(2) 大湊側純水タンクの耐震強化	完了	

※1 福島第一原子力事故以前より設置している設備

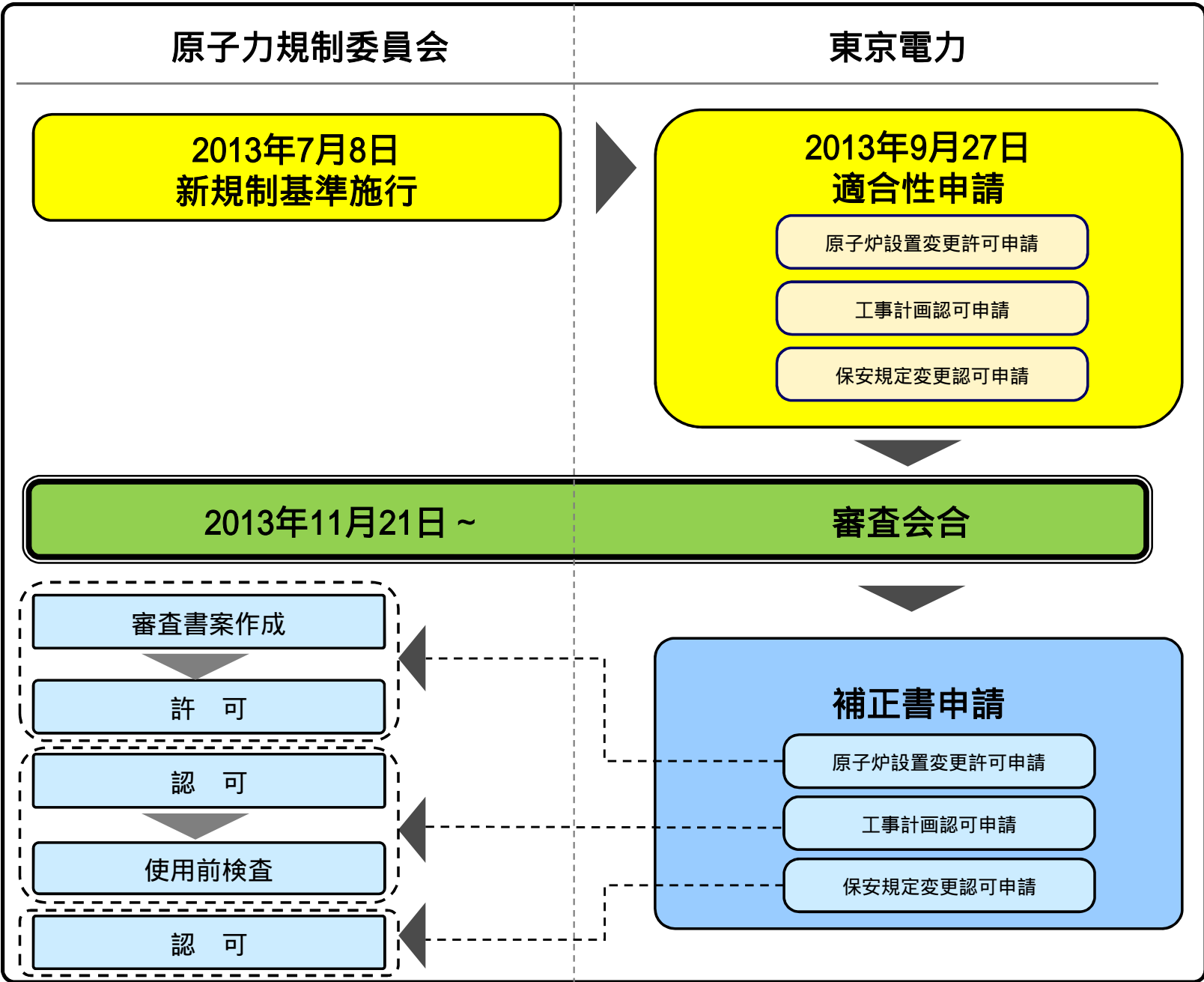
# 柏崎刈羽原子力発電所 6、7号機の 新規制基準への適合性審査の状況について

2017年1月12日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

# 審査の流れについて



# 地震・津波等の審査状況

2017年1月11日現在

主要な審査項目		審査状況
地質・地盤	敷地周辺の断層の活動性	済
	敷地内の断層の活動性	済
	地盤・斜面の安定性	済
地震動	地震動	済
津波	津波	済
火山	対象火山の抽出	済



# 地震・津波等の審査状況

- 当社に関わる審査会合は、2017年1月11日までに32回行われています。
- 原子力規制委員会による追加地質調査に関わる現地調査が行われています。
  - ・ 1回目：2014年 2月17日、18日
  - ・ 2回目：2014年 10月30日、31日
  - ・ 3回目：2015年 3月17日
- 2016年9月30日にまとめ資料について、説明させていただいております。
- 至近の状況としては、2016年12月26日に、5号緊対設置に伴う資料変更箇所（敷地内断層等）について、説明させていただいております。

# プラントの審査状況

2017年1月11日現在

主要な審査項目		審査状況 <sup>1</sup>
設計基準 対象施設	外部火災（影響評価・対策）	済
	火山（対策）	済
	竜巻（影響評価・対策）	済
	内部溢水対策	済
	火災防護対策	済
	耐震設計	実施中
	耐津波設計	実施中
重大事故 等対処施設	確率論的リスク評価（シーケンス選定含）	済
	有効性評価	済
	解析コード	済
	制御室（緊急時対策所含）	実施中 <sup>2</sup>
	フィルタベント	済

1 審査状況 「済」：審査会合後に指摘事項に対する回答を行い、まとめ資料を作成中のもの

「実施中」：審査が継続的に実施されているもの

2 剛構造の緊急時対策所を5号機原子炉建屋内に設置することについて審査中

# プラントの審査状況

---

- 当社に関わる審査会合は、2017年1月11日までに92回行われています。
- 原子力規制委員会によるプラントに関わる現地調査が行われています。
  - ・ 1回目：2014年 12月12日
  - ・ 2回目：2016年 7月22日
- 至近の状況としては、2017年1月10日に、火山影響評価・区分分離に関する指摘事項への回答について、説明させていただいております。

# 体験型総合訓練施設の設置について

2017年1月12日

東京電力ホールディングス株式会社

柏崎刈羽原子力発電所

**TEPCO**

---

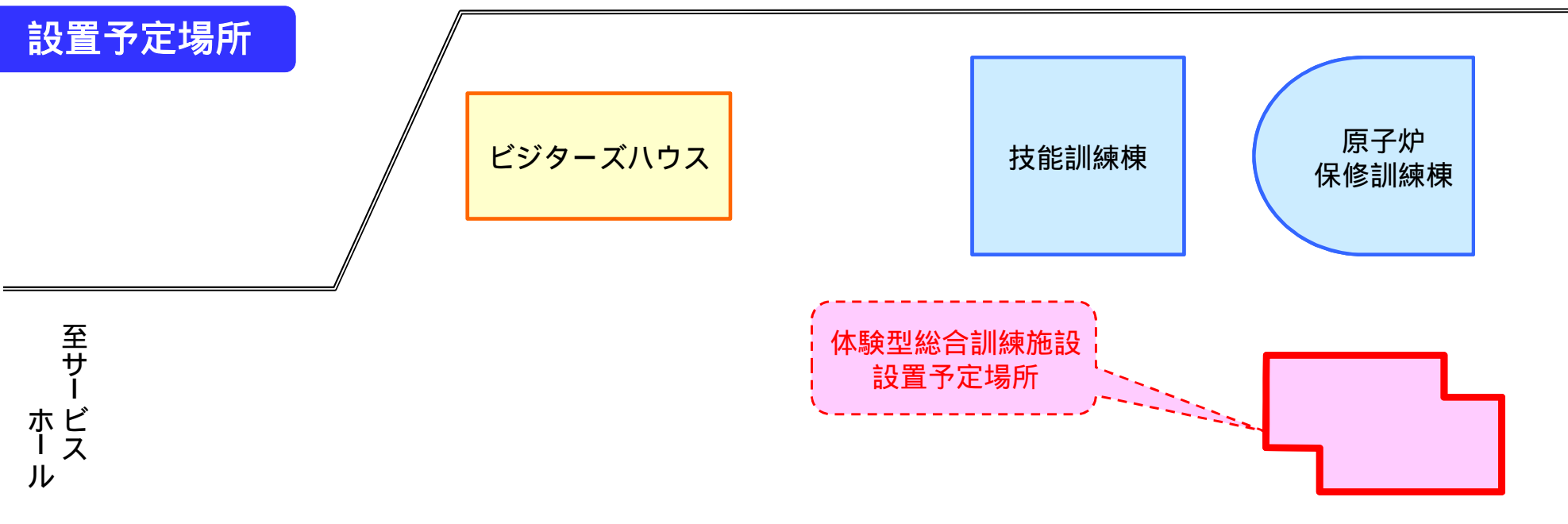
## 設置目的

当社社員ならびに協力企業作業員の危険に対する安全意識の向上、危険予知能力の向上を図るため体験型教育訓練施設を設置することとしました。また、当該施設には、過去に発生したトラブルの展示物を配備するなど、過去の失敗を学ぶためのコーナーも設けることで、当社社員ならびに協力企業作業員の安全教育の場として活用してまいります。

## 工事概要

工事開始：2016年11月1日（敷地造成工事中）  
運用開始：2017年秋頃予定  
建物概要：地上2階建（高さ約12m）  
縦約28m、横約50m  
延べ床面積約1,700㎡  
【1階】危険体験訓練設備  
【2階】過去の失敗を学ぶ展示(予定)

## 設置予定場所



## 危険体験訓練設備

現場作業に潜在する危険を模擬的に体験教育し、危険に対する感受性・安全意識の向上を図ります。  
一人一人が体験・体感し「トラブル“0”」「人身災害“0”」を五感で学び現場で活かしてまいります。

### 主な危険体験訓練のイメージ

高所作業危険体験



- ・高所における作業を体験し、作業中にどのような危険が潜んでいるのかを学ぶことができる。
- ・高所および狭隘な階段部分などにおける作業リスクや手すりの重要性などについて認識してもらう。
- ・また、ダミー人形を高所から落下させることで墜落の衝撃についても体感することができる。

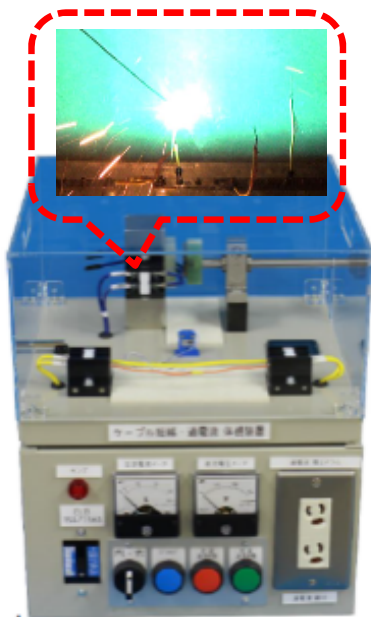
安全帯吊り下げ体験



- ・高所作業における安全帯の重要性や適切な装備方法と使用方法を学びながら、実際に安全帯を装備して吊り下げ体験ができる。
- ・安全帯を適切に使用していない場合、体への負担が大きく、安全帯の機能も発揮できないことを体験し、安全帯の適切な使用方法を体で覚えることができる。

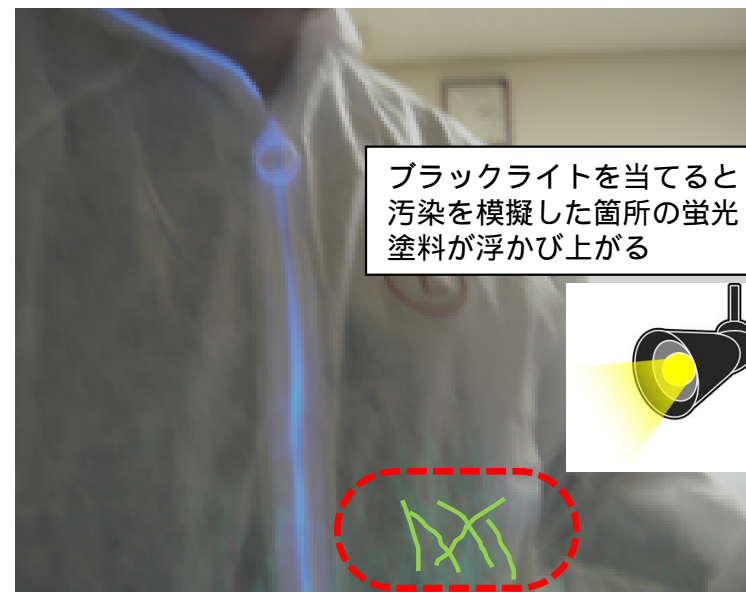
## 主な危険体験訓練のイメージ

電気回路短絡体験・感電体験



- ・電気回路の模型を用いた短絡（ショート）体験や微量の電流による感電を体験できる。
- ・発電所内では、電気工事に従事する場面が多いため、短絡や感電のメカニズムを実際に体験することで危険性を理解し、作業安全の向上に役立てる。

放射性物質の汚染拡大体験



- ・放射性物質を模擬した蛍光塗料を被服へ付着させ、完全に除染しないと汚染が広がることを体験する。
- ・汚染拡大を防止するための対策や、各種線量計の測定方法などについても学ぶことができ、目には見えない放射性物質について知識を深めることができる。

これらの危険体験訓練設備のほかにも、過去の失敗事例を学び、今後の失敗を防止することを目的とした展示コーナーの設置についても検討しております。

当該施設を最大限活用し、効果的な教育訓練を推進することで個人の技能を高め、これまで以上に発電所全体の安全対策に取り組んでまいります。